

ところが強風を見て怖くなり、沈みかけたので、「主よ、助けてください」と叫んだ。イエスはすぐに手を伸ばし、彼をつかんで言われた。「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか。」

マタイの福音書 14章30, 31節

13 章には種まきのたとえがありました。種はみことばで土壌は私たちです。

14 章に移るといくつかの出来事が書かれており、それぞれに登場人物があります。そのうちのふたりは種まきのたとえの具体例と言えます。

一人目は領主ヘロデです。彼はバプテスマのヨハネを殺害しました。ヨハネを通して福音に触れたけれどもそれが彼の人生に根ざすことはありませんでした。あたかも道端に落ちた種か、薄い岩地に落ちた種の

ようです。

二人目はペテロです。彼は湖の上で嵐に悩まされていました。まさに世の荒波にもまれる私たちです。ペテロは主が近づかれたとき、主のもとに行きたいと願う勇敢にも嵐の湖に一步を踏み出しました。しかし強風を見て恐れを抱き湖に沈みかけました。これも私たちがしばしば繰り返すことではないでしょうか。信仰の決断をしながら誘惑に負けて継続できないのです。あたかも茨に邪魔されて成長を阻まれる種です。

けれども、主はそんな私たちを助けてくださいます。沈みかけたペテロを主はつかんで引き上げてくださいました。主は自分の民を決して見放さず支えてくださる御方です。ペテロも主に信頼して「主よ、助けてください」と叫びました。そんな彼を主は「信仰の薄い者」(英語訳ではlittle faith 小さな信仰)と言いましたが不信仰と断罪しませんでした。

主の助けを経験したペテロとそれを目の当たりにした弟子たちは主を礼拝しました(33)。主の恵みを体験すること、また、その証しを共有するところに信仰の成長がもたらされるのです。このようにして私たちは良い実を結ぶ者へと耕され、群れとして成長するのです。(泰)

【お祈りください】

■教会掃除について

10月28日(木) 午後1時～2時

コロナ禍で教会に来会できる方が限られる中も、出来る方が掃除をしてくださり本当に感謝です。

一方で、やはり手が届かないところもあります。そこで右記の通りに平日に時間を取って有志で掃除を行います。ご都合のつく方はお手伝いください。

■有志ボランティアによる

無料食品配布にご協力ください。

このたび教会有志で「ボランティアグループしおん」を立ち上げ、ひとり親世帯や生活困窮者への支援として食品配布を行います。

大田区社会福祉協議会と協力しての活動で、現在は配布用の食料品の寄付を募っています。

志にご賛同くださる方には食料品の提供をお願いしたいことです。賞味期限や募集内容に条件があるので、関心がある方は担当者までご一報ください。

【ご案内】

*富弘カレンダー販売

申込〆切 10月31日(日)

富弘カレンダーの2022年版を予約販売します。先週配布した申込用紙に必要事項を記入して「礼拝堂に備え付けの受付箱に投函」または「教会へFAX」をしてください。

11月上旬に代金引換で引き渡し。

*児童祝福式

11月14日(日) 第2礼拝後

ご希望の方は牧師または管理部へお知らせください。礼拝堂受付に申込用紙があります。

《募集締切》11月21日(日)